

# ICカード登録 取扱説明書



Microsoft および Active Directory は、米国 Microsoft Corporation の、  
米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
その他の社名、または商品名等は各社の登録商標または商標です。  
Microsoft Corporation の許可を得て画面写真を使用しています。

#### ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
- ② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
- ④ 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
- ⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。  
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

Xerox、Xerox ロゴ、Fuji Xerox ロゴ、および CentreWare は、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。  
Smart WelcomEyes は、富士ゼロックス株式会社の登録商標または商標です。

## はじめに

---

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書には、IC カード登録（以降、「本機能」と呼びます）に含まれる各機能の操作方法、および使用上の注意事項について記載しています。本機能のご使用にあたっては、必ず本書をお読みください。

なお、本書の内容は、お使いのパーソナルコンピューターや、機械の基本的な知識や操作方法を習得されていることを前提に説明しています。

お使いのパーソナルコンピューターの基本的な知識や操作方法については、パーソナルコンピューターに付属の説明書をお読みください。お使いの機械の操作方法については、機械に同梱されている『管理者ガイド』や『ユーザーズガイド』などのマニュアルをご覧ください。

富士ゼロックス株式会社

## 本書の使い方

---

本書は、お使いの機械に本機能をインストールしたうえで、ユーザーが機能を使用する方法や、管理者が各機能を設定する方法などについて記載しています。

## 本書の構成

---

本書は、次の構成になっています。

■IC カード登録について

「IC カード登録」について説明しています。

■インストール（管理者向け）

■設定 前提条件（管理者向け）

■IC カード登録の使い方（一般ユーザー向け）

■エラー対処（一般ユーザー向け）

■注意 / 制限事項（管理者向け）

## 本書の表記

- 機械のソフトウェアのバージョンによって、本書に記載している画面が、お使いの機械と異なる場合があります。
- お使いの機械の構成によっては、画面に表示されない項目や使用できない機能があります。
- 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。
- 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。

### 注記

- 注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

### 補足

- 補足事項を記述しています。

### 参照

- 参照先を記述しています。
- 本文中では、次の記号を使用しています。

|               |   |
|---------------|---|
| 「       」     | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 本書内にある参照先を表しています。</li> <li>• 機能の名称やタッチパネルディスプレイのメッセージ、入力文字列などを表しています。</li> </ul>   |
| 『       』     | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 参照するマニュアルを表しています。</li> </ul>   |
| [       ]     | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 機械のタッチパネルディスプレイに表示されるボタンやメニューなどの名称を表しています。</li> <li>• コンピューターの画面に表示されるメニュー、ウィンドウ、ダイアログボックスなどの名称と、それらに表示されるボタンやメニューなどの名称を表しています。</li> </ul>   |
| <       > ボタン | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 機械の操作パネル上のハードウェアボタンを表しています。</li> </ul>   |
| <       > キー  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• コンピューターのキーボード上のキーを表しています。</li> </ul>   |
| >             | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 機械の操作パネルで順に項目を選択する手順を、省略して表しています。<br/>例：「[仕様設定 / 登録] &gt; [登録 / 変更] &gt; [ボックス登録] を選択します。」は、「[仕様設定 / 登録] を押して、[登録 / 変更] を押したあと、[ボックス登録] を選択します。」という手順を省略して記載したものです。</li> <li>• コンピューターで順に項目をクリックする手順を、省略して表しています。<br/>例：「[スタート] &gt; [検索] &gt; [他のコンピュータ] で検索します。」は、「[スタート] ボタンをクリックして、[検索]、[他のコンピュータ] を順にクリックして検索します。」という手順を省略して記載したものです。</li> <li>• 参照先は、次のように表しています。<br/>例：『管理者ガイド』の「5 仕様設定」&gt;「共通設定」&gt;「音の設定」を参照してください。」は、管理者ガイドの「5 仕様設定」内の、「共通設定」での「音の設定」を参照することを表しています。</li> </ul> |

# 目次

---

|                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| はじめに .....                          | 3  |
| 本書の使い方 .....                        | 4  |
| 本書の構成 .....                         | 4  |
| 本書の表記 .....                         | 5  |
| 目次 .....                            | 6  |
| IC カード登録について .....                  | 7  |
| インストール（管理者向け） .....                 | 9  |
| 対象機種 .....                          | 9  |
| ソフトウェアバージョンの確認方法 .....              | 10 |
| ソフトウェアオプションのパスワード設定 .....           | 11 |
| IC カード登録を利用するための設定 .....            | 13 |
| インストールの手順 .....                     | 14 |
| アンインストール / バージョンアップの手順 .....        | 16 |
| 設定 前提条件（管理者向け） .....                | 17 |
| 対象機種 .....                          | 17 |
| IC カード登録の制約 .....                   | 18 |
| セットアップ .....                        | 18 |
| IC カード登録の使い方（一般ユーザー向け） .....        | 22 |
| 新規登録 .....                          | 22 |
| カードの再登録 .....                       | 24 |
| 登録情報の削除 .....                       | 25 |
| エラー対処（一般ユーザー向け） .....               | 26 |
| 注意 / 制限事項（管理者向け） .....              | 28 |
| ライセンスについて .....                     | 29 |
| 本機能を利用できる機種とソフトウェアオプションのパスワード ..... | 34 |

## IC カード登録について

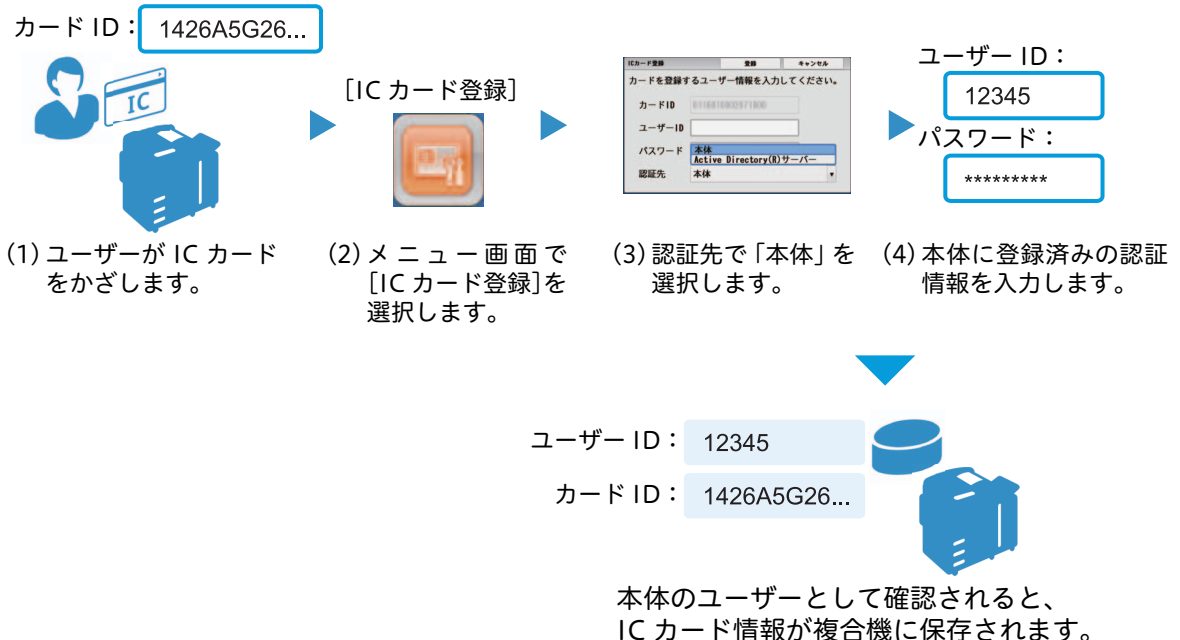
IC カード登録は、ユーザー自身が個人の IC カードとユーザー情報の関連付けを簡単に行うことができるソフトウェアです。この機能を使うことで、サーバー管理者や機械管理者の作業を軽減できます。

IC カード登録を利用できるように設定すると、複合機のメニュー画面に「IC カード登録」が表示されます。「IC カード登録」で、ユーザー自身が IC カード情報を複合機に登録したり、Active Directory®サーバーの認証情報と IC カード情報を関連付けたりすることができます。

### ■ユーザー自身が IC カード情報を複合機に登録する

管理者は IC カードを配布するだけでよくなるため、管理者の作業を軽減できます。

IC カード情報を登録済みの場合は、そのまま機能を利用できます。

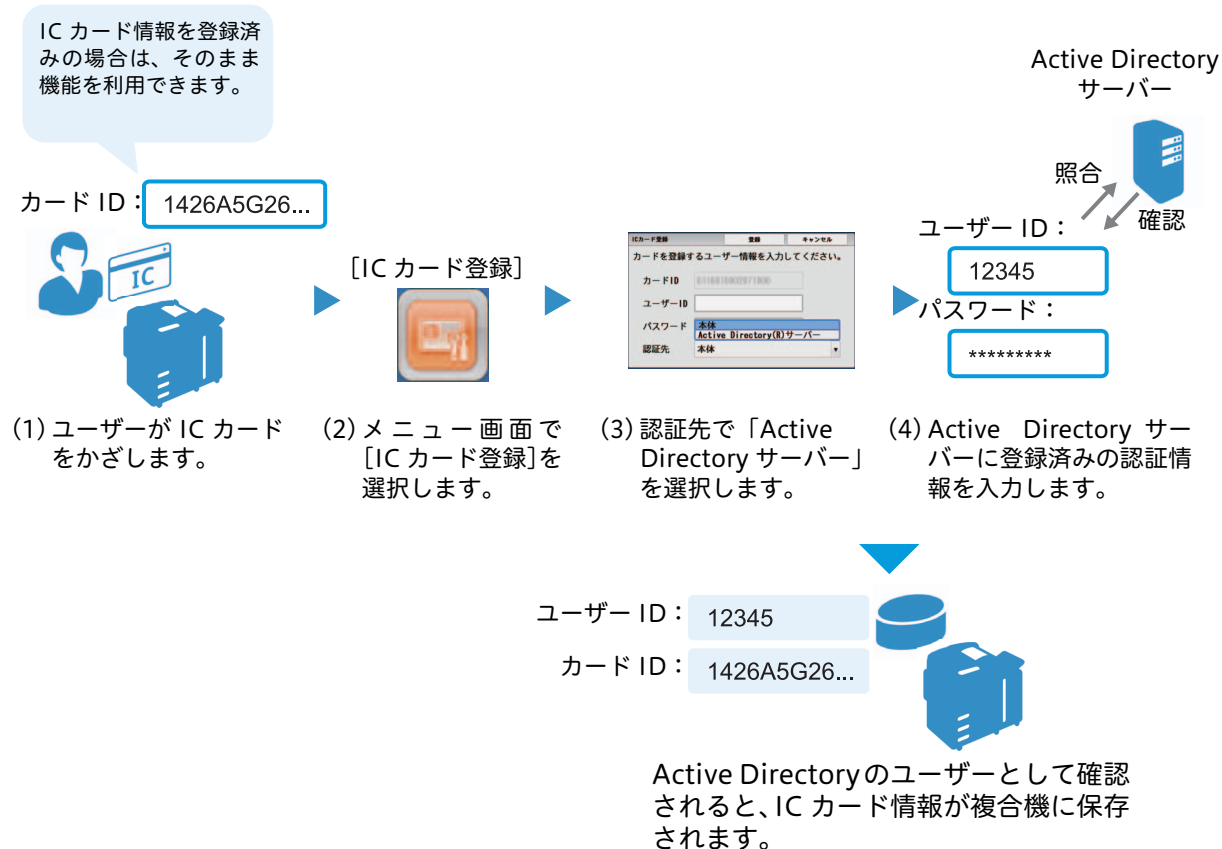


## ■Active Directory サーバーの認証情報を IC カード情報と関連付ける

Active Directory の認証情報と IC カード情報との関連付けを複合機に保存できます。このため、Active Directory のシステム管理者と、複合機の管理者が異なる場合でも、容易に IC カードの情報を更新できます。

### 注記

- 本機能を利用すると、Active Directory サーバーに保存された認証情報が複合機本体に複製保存されます。  
複合機本体からの情報漏えいを抑止するため、データセキュリティキット（オプション）の導入によるデータの暗号化を推奨します。



### 補足

- この機能は、ApeosPort で利用できます。
- IC カード登録では、外部認証サーバーとして LDAP サーバーと Active Directory の組み合わせだけを利用できます。

# インストール（管理者向け）

ここでは、本機能に関する、次の項目について説明しています。

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 対象機種 .....                   | 9  |
| ソフトウェアバージョンの確認方法 .....       | 10 |
| ソフトウェアオプションのパスワード設定 .....    | 11 |
| IC カード登録を利用するための設定 .....     | 13 |
| インストールの手順 .....              | 14 |
| アンインストール / バージョンアップの手順 ..... | 16 |

## 対象機種

次の機種は、本機能をインストールする必要があります。

「ソフトウェアオプションのパスワード設定」(P.11)、「IC カード登録を利用するための設定」(P.13)、「インストールの手順」(P.14) の順に実施してください。

- ApeosPort-V C7775/C6675/C5575/C4475/C3375/C2275 \*<sup>1</sup>
- DocuCentre-V C7775/C6675/C5575/C4475/C3375/C2275 \*<sup>1</sup>
- ApeosPort-V C7780/C6680/C5580 \*<sup>1</sup>
- DocuCentre-V C7780/C6680/C5580 \*<sup>1</sup>
- ApeosPort-V C3320
- ApeosPort-V 4020
- ApeosPort-V 7080/6080/5080
- DocuCentre-V 7080/6080/5080
- ApeosPort-V 4070/3070
- DocuCentre-V 4070/3070
- ApeosPort-V C7776/C6676/C5576/C4476/C3376/C2276 \*<sup>2</sup>
- DocuCentre-V C7776/C6676/C5576/C4476/C3376/C2276 \*<sup>2</sup>
- ApeosPort-V C7785/C6685/C5585 \*<sup>2</sup>
- DocuCentre-V C7785/C6685/C5585 \*<sup>2</sup>
- Versant 180 Press
- Versant 80 Press
- DocuColor 7171 P

\*1. 後期（T2）モデルを含みます。

\*2. Contents のバージョンが 2.0.0 より前の場合です。

### 参照

- Contents のバージョンの確認方法については、「ソフトウェアバージョンの確認方法」(P.10) を参照してください。

次の機種は、インストールは不要です。  
「ソフトウェアオプションのパスワード設定」(P.11) だけを実施してください。

- ApeosPort-VI C7771/C6671/C5571/C4471/C3371/C2271 \*<sup>3</sup>
- DocuCentre-VI C7771/C6671/C5571/C4471/C3371/C2271 \*<sup>3</sup>
- ApeosPort-V C7776/C6676/C5576/C4476/C3376/C2276 \*<sup>4</sup>
- DocuCentre-V C7776/C6676/C5576/C4476/C3376/C2276 \*<sup>4</sup>
- ApeosPort-V C7785/C6685/C5585 \*<sup>4</sup>
- DocuCentre-V C7785/C6685/C5585 \*<sup>4</sup>
- DocuCentre-V C2263
- DocuCentre-V 3060/2060

\*3. 本機能を利用するためにパスワードは必要ありません。CentreWare Internet Services からカスタムサービスを有効化できます。

\*4. Contents のバージョンが 2.0.0 以降の場合です。

#### 参照

- Contents のバージョンの確認方法については、「ソフトウェアバージョンの確認方法」(P.10) を参照してください。

## ソフトウェアバージョンの確認方法

---

次の機種では、ソフトウェアバージョンによって、インストールの要 / 不要や入力するソフトウェアオプションのパスワードが異なります。

- ApeosPort-V C7776/C6676/C5576/C4476/C3376/C2276
- DocuCentre-V C7776/C6676/C5576/C4476/C3376/C2276
- ApeosPort-V C7785/C6685/C5585
- DocuCentre-V C7785/C6685/C5585

ソフトウェアバージョンの確認方法は、次のとおりです。

- 1** 操作パネルの＜機器確認（メーター確認）＞ボタンを押します。
- 2** 機械確認画面で、[機械状態レポート出力] タブを表示し、[ソフトウェアバージョン] を押します。
- 3** [ソフトウェアバージョン] で、表示されるバージョンを確認します。
  - インストールの要 / 不要を確認したい場合  
[Contents] のバージョンを確認します。
  - ソフトウェアオプションのパスワードを確認したい場合  
[Controller ROM] のバージョンを確認します。

## ソフトウェアオプションのパスワード設定

お使いの機種によっては、ソフトウェアオプションのパスワードを設定する必要があります。

ソフトウェアオプションのパスワードについては、「本機能を利用できる機種とソフトウェアオプションのパスワード」(P.34) を参照してください。

### 注記

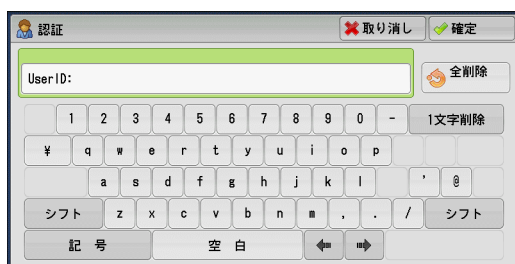
- パスワードを設定し、ソフトウェアオプションを利用できるようにすると、機械のウォームアップ時間が通常よりも数秒長くなります。
- 機械にあらかじめカスタムサービスがインストールされている場合、パスワードを設定すると、メニュー画面にカスタムサービスの機能ボタンが追加されます。使わない機能ボタンは、[仕様設定] > [共通設定] > [画面 / ボタンの設定] > [メニュー画面の機能配列] で、削除することをお勧めします。

### 補足

- お使いの機械の [仕様設定 / 登録] 画面で、[仕様設定] > [Web ブラウザー設定] が表示される場合は、ソフトウェアオプションのパスワードがすでに設定されています。「設定 前提条件（管理者向け）」(P.17) に進んでください。
- 機種によっては、ソフトウェアオプションのパスワードが2つ必要な場合があります。「本機能を利用できる機種とソフトウェアオプションのパスワード」(P.34) に記載されているパスワードをすべて設定してください。

## パスワードの設定手順

- 1 操作パネルの < 認証 > ボタンを押します。
- 2 操作パネルの < 数字 > ボタン、または表示されるキーボードを使って、機械管理者の UserID を入力し、[確定] を押します。



### 補足

- パスワードの入力が必要な場合は、機械管理者の UserID を入力したあと、[次へ] を押してパスワードを入力します。

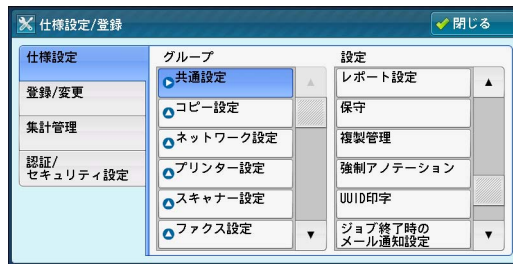
- 3 メニュー画面で、[仕様設定 / 登録] を押します。



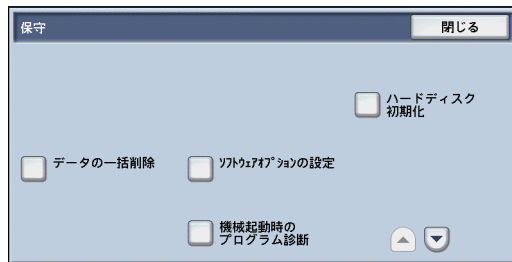
### 補足

- 本書で記載している画面は、お使いの機種により異なります。

- 4 [仕様設定] > [共通設定] > [保守] を選択します。



- 5 [ソフトウェアオプションの設定] を選択します。



- 6 キーボードを使用して、お使いの機種のパスワードを入力します。



- 7 [再起動] が表示された場合は、機械を再起動します。
- 8 再起動後、手順 1 ～ 2 と同じ操作をして、機械管理者で複合機認証します。
- 9 メニュー画面で、[仕様設定 / 登録] を押します。



- 10 [仕様設定] > [共通設定] > [プラグイン設定] を選択します。
- 11 [組み込みプラグイン機能] が無効に設定されている場合は、有効に変更します。
- 12 [仕様設定 / 登録] 画面が表示されるまで、[閉じる] を押します。
- 13 他の項目を設定しない場合は、[閉じる] を押します。

## IC カード登録を利用するための設定

お使いの機械で、IC カード登録を利用するための環境を設定します。

| 項目       | 設定内容   | 参照               |
|----------|--|------------------|
| SOAP ポート | <ul style="list-style-type: none"> <li>SOAP ポート：起動</li> <li>ポート番号：80</li> </ul>                        | 「SOAP ポート」(P.13) |
| プロトコル設定  | <ul style="list-style-type: none"> <li>IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスなど、TCP/IP 環境で機械を使用するための設定</li> </ul> | 「プロトコル設定」(P.13)  |

### 補足

- 設定内容によっては、機械の再起動が必要です。再起動を指示する画面が表示された場合は、再起動してください。

## SOAP ポート

- 1 [仕様設定 / 登録] 画面の、[仕様設定] > [ネットワーク設定] > [ポート設定] > [SOAP] を選択し、[確認 / 変更] を押します。
- 2 次の項目を設定します。
  - [SOAP - ポート]：[起動]
  - [SOAP - ポート番号]：[80]
- 3 [仕様設定 / 登録] 画面が表示されるまで、[閉じる] を押します。
- 4 他の項目を設定しない場合は、[閉じる] を押します。

## プロトコル設定

- 1 [仕様設定 / 登録] 画面の、[仕様設定] > [ネットワーク設定] > [プロトコル設定] > [TCP/IP - ネットワーク設定] を選択し、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスなど、TCP/IP 環境で機械を使用するための項目を設定します。
- 2 [仕様設定 / 登録] 画面が表示されるまで、[閉じる] を押します。
- 3 他の項目を設定しない場合は、[閉じる] を押します。

## インストールの手順

IC カード登録を、お使いの機械にインストールする手順について説明します。

### 補足

- 機械の操作中およびジョブ実行中はインストールできません。
- インストール中は、機械のパネルに外部機器からの設定中の画面と通常画面が繰り返し表示されます。通常画面に戻ったときに次のようなことが発生すると、インストールが途中で終了する場合があります。
  - 機械の操作パネルを操作した
  - Smart WelcomEyes Advance、または Smart WelcomEyes Advance 2 が人を検出した
- インストールが途中で終了した場合は、表示された画面で「インストーラーを再実行する」のチェックボックスを有効にして「再インストール」をクリックしてください。インストール画面に戻って再度インストールを実行することができます。

**1** 本機能をインストールしたい複合機とネットワーク接続可能なコンピューターを用意します。

**2** 弊社公式サイトのダウンロードページから、インストールツールをダウンロードします。

ダウンロードページの URL : <http://www.fujixerox.co.jp/download/>

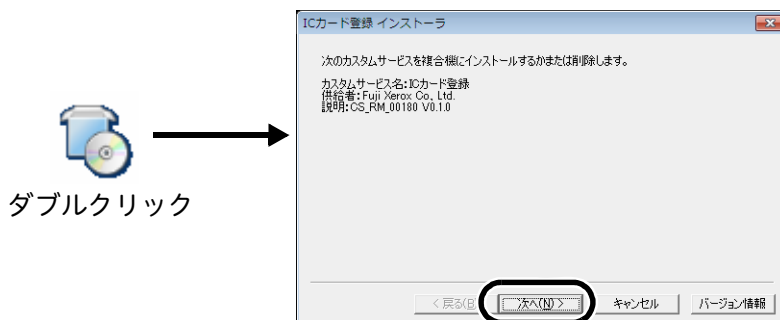
**3** ダウンロードした圧縮ファイル (.zip) を解凍します。

インストーラー (exe ファイル) が解凍されます。

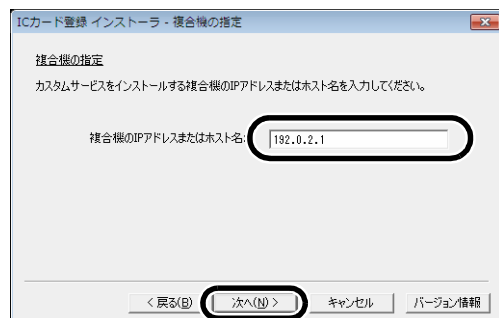
### 補足

- 解凍するときに「セキュリティの警告」画面が表示された場合は、「実行」をクリックして続行してください。

**4** インストーラーをダブルクリックして起動し、「次へ」ボタンをクリックします。



**5** 複合機の IP アドレスを入力し、「次へ」ボタンをクリックします。



**6** 複合機の機械管理者名 / パスワードを入力し、[次へ] ボタンをクリックします。

ICカード登録 インストーラ - 機械管理者情報

機械管理者情報  
複合機の機械管理者のユーザー名とパスワードを入力してください。

ユーザー名:

パスワード:

< 戻る(B)   **次へ(N) >**   キャンセル   バージョン情報

**7** 内容を確認して、[次へ] ボタンをクリックします。

インストールが始まります。

ICカード登録 インストーラ - 設定の確認

カスタムサービスICカード登録後次の複合機にインストールします。

複合機: 192.0.2.1

< 戻る(B)   **次へ(N) >**   キャンセル   バージョン情報

**8** [複合機を再起動する] にチェックマークを付けて、[完了] ボタンをクリックします。

機械が再起動されます。

ICカード登録 インストーラ - 完了

インストール 完了

☐ 残りの複合機にインストール

☒ 複合機を再起動する

< 戻る(B)   **完了**   キャンセル   バージョン情報

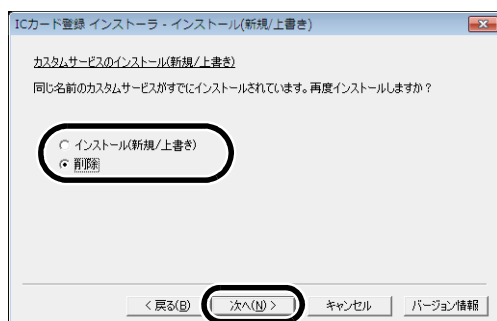
## アンインストール / バージョンアップの手順

お使いの機械にインストールされた IC カード登録を、アンインストール、およびバージョンアップする手順について説明します。

### 補足

- IC カード登録をアンインストールした場合、IC カード登録に含まれるすべての機能が削除されます。

- 1 インストール手順の 1 ～ 4 と同じです。
- 2 アンインストールする場合は [削除]、バージョンアップする場合は [インストール (新規 / 上書き)] を選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



### 補足

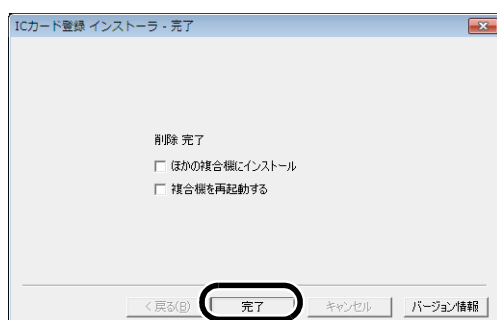
- [バージョン情報] をクリックすると、本インストールツールのバージョンを確認できます。なお、インストールツールのバージョンは、IC カード登録のバージョンとは異なります。

- 3 アンインストールする場合は [削除]、バージョンアップする場合は [インストール] をクリックします。

### 補足

- アンインストール、またはバージョンアップの完了画面が表示されるまでに、数分かかることがあります。

- 4 完了画面が表示されたら、内容を確認して [完了] ボタンを押します。  
必要に応じて、[複合機を再起動する] にチェックマークを付けてください。



### 補足

- バージョンアップした場合は、変更を確実に反映するため、複合機を再起動してください。

## 設定 前提条件（管理者向け）

ここでは、本機能に関する、次の項目について説明しています。

|                   |    |
|-------------------|----|
| 対象機種 .....        | 17 |
| IC カード登録の制約 ..... | 18 |
| セットアップ .....      | 18 |

### 対象機種

- ApeosPort-VI C7771/C6671/C5571/C4471/C3371/C2271
- DocuCentre-VI C7771/C6671/C5571/C4471/C3371/C2271
- ApeosPort-V C7775/C6675/C5575/C4475/C3375/C2275 \*<sup>1</sup>
- DocuCentre-V C7775/C6675/C5575/C4475/C3375/C2275 \*<sup>1</sup>
- ApeosPort-V C7780/C6680/C5580 \*<sup>1</sup>
- DocuCentre-V C7780/C6680/C5580 \*<sup>1</sup>
- ApeosPort-V C3320
- ApeosPort-V 4020
- ApeosPort-V 7080/6080/5080
- DocuCentre-V 7080/6080/5080
- ApeosPort-V 4070/3070
- DocuCentre-V 4070/3070
- ApeosPort-V C7776/C6676/C5576/C4476/C3376/C2276
- DocuCentre-V C7776/C6676/C5576/C4476/C3376/C2276
- ApeosPort-V C7785/C6685/C5585
- DocuCentre-V C7785/C6685/C5585
- Versant 180 Press
- Versant 80 Press
- DocuColor 7171 P
- DocuCentre-V C2263
- DocuCentre-V 3060/2060

\*<sup>1</sup> 後期（T2）モデルを含みます。

## IC カード登録の制約

---

最大 1,000 人まで IC カード情報を登録できます。

### 注記

- 登録人数が 1,000 人まで達した状態では、カードの登録 / 再登録はできません。  
ユーザー情報を削除する場合は、機械管理者が操作パネルやデバイス設定ツールから該当ユーザーの情報を削除してください。

## セットアップ

---

本機能を使用するためのセットアップ手順について説明します。

### ◆ IC カードリーダー

IC カードリーダーが設置されていることを確認し、IC カードを読み取りできる状態に設定します。

### 補足

- IC カードリーダーの設置については、弊社担当営業にお問い合わせください。

### ◆ 認証設定 / 集計

操作パネルから機械管理者でログインして設定してください。

- 仕様設定 / 登録 > 集計管理 > 集計管理機能の運用：「運用しない」または「本体集計管理」に設定します。
- 仕様設定 / 登録 > 認証 / セキュリティ設定 > 認証の設定 > 認証方式の設定：「本体認証」に設定します。

### ◆ IC カード認証時の自動登録設定

操作パネルから機械管理者でログインして設定してください。

- 仕様設定 / 登録 > 認証 / セキュリティ設定 > 認証の設定 > 認証情報の設定 > IC カード認証時のユーザー登録：「自動登録する」に設定します。

### ◆ 仮登録ユーザーのサービス利用制限（任意）

仮登録ユーザーとは、IC カード情報自動登録機能（標準機能）を使用して、IC カード情報をユーザー ID として自動登録された状態のユーザーのことです。

操作パネルから機械管理者でログインして設定してください。

- 仕様設定 / 登録 > 認証 / セキュリティ設定 > 認証の設定 > 認証情報の設定 > IC カード認証時のユーザー登録：「自動登録する」に設定すると、自動登録時の初期値として「サービスの利用制限」が表示されます。
- サービスの利用制限
  - ・コピー > 機能制限：「コピー禁止」に設定します。
  - ・ファクス > 機能制限：「ファクス禁止」に設定します。
  - ・スキャナー > 機能制限：「スキャナー禁止」に設定します。
  - ・プリンター > 機能制限：「プリンター禁止」に設定します。

### 補足

- 未登録カードを紛失した場合、拾得者がそのカードで複合機を自由に使えるため、仮登録ユーザーの利用制限は、すべて禁止に設定することをお勧めします。

Active Directory サーバーの認証情報を使用する場合は、以下の設定をしてください。

#### ◆Active Directory サーバー設定

操作パネルまたは CentreWare Internet Services から機械管理者でログインして、Active Directory サーバーを設定してください。

- ユーザー情報登録に使用する Active Directory のアカウント情報について
  - ・UserID は、操作パネルまたは CentreWare Internet Services に設定している「認証用ユーザー名の属性」の値を使用します。
- ユーザー情報登録に使用する Active Directory のアカウント情報について
  - ・メールアドレス：操作パネルまたは CentreWare Internet Services に設定している「メールアドレスの属性型」を使用します。

#### 注記

- Active Directory サーバーを使用する構成は、ApeosPort で対応しています。
- ユーザー名は、操作パネルまたは CentreWare Internet Services では設定できません。Active Directory サーバーに設定されている「displayName」属性を取得し、ユーザー情報に設定します。

#### 参照

- Active Directory サーバーの設定の詳細については、お使いの複合機の『管理者ガイド』の、「ネットワーク設定」>「外部認証サーバー / ディレクトリサービス設定」を参照してください。

複合機本体に登録されたユーザーが本機能を使用する場合は、以下の設定をしてください。

#### ◆ユーザー登録

操作パネル、またはデバイス設定ツールで、複合機本体にユーザー情報（ユーザー ID・パスワード）を登録してください。

#### ◆ユーザー情報を通知

ユーザー本人に ID・パスワード、認証先が「本体」であることを通知してください。

IC カード登録を起動して、必要な設定をしてください。

#### ◆機械管理者による IC カード登録設定画面から設定

機械管理者で複合機認証後、IC カード登録を起動します。

#### 参照

- 詳細は、「設定画面による詳細設定」(P.20) を参照してください。

## 設定画面による詳細設定

### 注記

- Active Directory サーバーには、ユーザーの ID、パスワードが設定されている前提で運用してください。  
Active Directory サーバーにユーザー情報が登録される前に本機能を使用しても、IC カード登録はできません。

1 機械管理者で複合機認証します。

2 IC カード登録を起動します



3 [機械管理者 ID]、[機械管理者パスワード] に、本体の仕様設定と同じ値を入力して、[次へ] を押します。

### 注記

- 本体の仕様設定画面で機械管理者 ID、機械管理者パスワードを変更した場合は、本機能の設定も速やかに変更してください。本機能が正常に動作しなくなります。

#### 4 次の操作をします。

- 1) 運用する構成に合わせて、[認証先設定] にチェックを入れます。
- 2) [標準認証先] で、ユーザーが IC カード登録するときに表示する認証先を選択します。
- 3) [次へ] を押します。

##### 注記

- [Active Directory(R) サーバー] は、外部認証に対応していない複合機では表示されません。

##### 補足

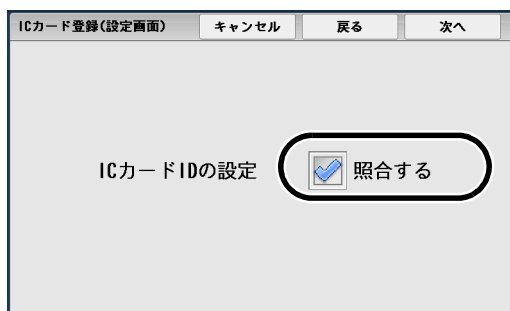
- [本体] と [Active Directory(R) サーバー] を併用する場合は、利用人数が多い認証先を標準認証先に設定することをお勧めします。



#### 5 [IC カード ID の設定] で、[照合する] にチェックを入れ、[次へ] を押します。

##### 注記

- IC カード ID の設定を [照合する] に設定していないと正常に動作しません。本機能を使用するときには、必ず [照合する] に設定してください。
- 本機能をアンインストールする場合は、IC カード ID を照合する設定を解除してからアンインストールしてください。  
本項目の設定を解除しないでアンインストールしてしまった場合は、再インストールすると設定を解除できません。



#### 6 画面の指示に従って、機械を再起動します。

## IC カード登録の使い方（一般ユーザー向け）

ここでは、本機能に関する、次の項目について説明しています。

|               |    |
|---------------|----|
| 新規登録.....     | 22 |
| カードの再登録 ..... | 24 |
| 登録情報の削除 ..... | 25 |

### 新規登録

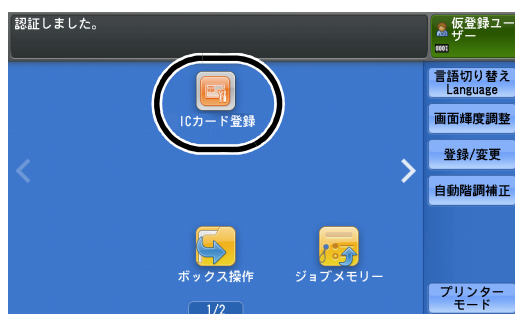
#### Active Directory アカウントを持つユーザーの場合

- 1 未登録の IC カードを複合機のカードリーダーにかざし、「仮登録ユーザー」として複合機認証します。

##### 補足

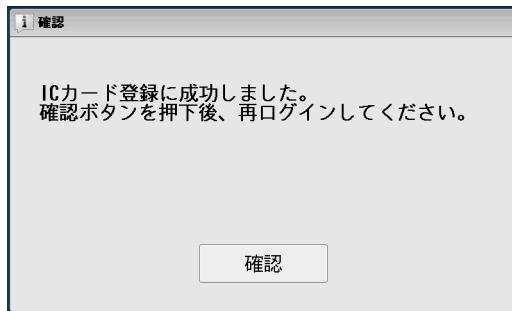
- 「IC カード認証時はパスワード運用する」に設定していると、カードをかざしたときに、パスワードを設定する画面が表示されます。このパスワードは使用しないので、設定する必要はありません。空のまま「決定」を押して、次の手順に進んでください。

- 2 IC カード登録を起動します



- 3 認証先に「ActiveDirectory(R) サーバー」を選択し、Active Directory の ID とパスワードを入力して、登録ボタンを押します。

#### 4 登録結果が表示されます。



##### 注記

- 新規登録直後は、サービスの利用制限がすべて許可になっています。ユーザーごとに制限したい場合は、新規登録後、機械管理者が設定してください。
- 手順 3. で入力したパスワードが、複合機のパスワードとして登録されます。Active Directory のパスワードを変更しても、複合機のパスワードは自動で更新されません。Active Directory のパスワードを変更した場合は、ユーザー自身が複合機の操作パネルでパスワードを変更してください。

##### 補足

- IC カードを登録すると、複合機の認証機能を利用できるようになります。「IC カード認証時はパスワード運用する」に設定している場合は、手順 3. で入力したパスワードを入力すれば、複合機にログインできます。

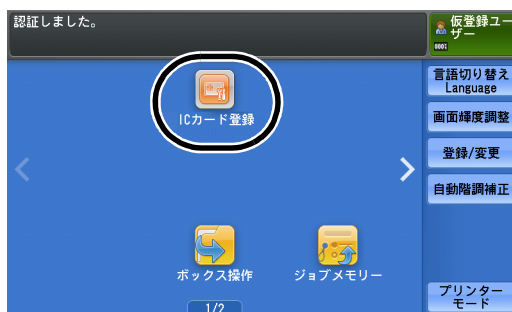
### Active Directory アカウントを持たないユーザー（本体ユーザー）の場合

- 1 事前にユーザー情報（ID・パスワード）が登録されていることを、機械管理者に確認してください。
- 2 未登録カードを複合機のカードリーダーにかざし、「仮登録ユーザー」として複合機認証します。

##### 補足

- 「IC カード認証時はパスワード運用する」に設定していると、カードをかざしたときに、パスワードを設定する画面が表示されます。このパスワードは使用しないので、設定する必要はありません。空のまま「決定」を押して、次の手順に進んでください。

#### 3 IC カード登録を起動します。



- 4 認証先に「本体」を選択し、機械管理者から通知された ID とパスワードを入力して、登録ボタンを押します。



ICカード登録

登録 キャンセル

カードを登録するユーザー情報を入力してください。

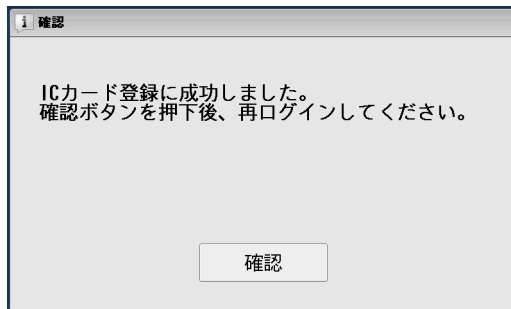
カードID

ユーザーID

パスワード

認証先 本体 Active Directory(R)サーバー 本体

- 5 登録結果が表示されます。



確認

ICカード登録に成功しました。  
確認ボタンを押下後、再ログインしてください。

確認

## カードの再登録

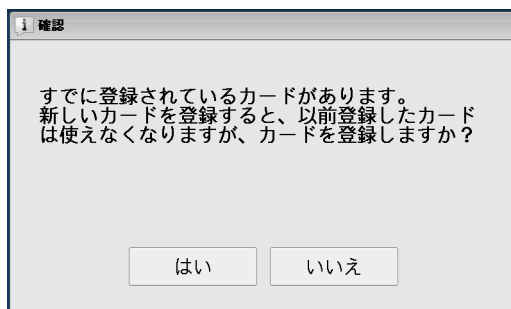
---

カードを再発行した場合など、今まで使用していたカードとは異なるカードを上書き登録したいときの登録方法を説明します。

### 注記

- それまで使用していたカードは無効になります。

- 1 新規登録と同じ操作をします。
- 2 次の画面が表示されたら、「はい」を押します。

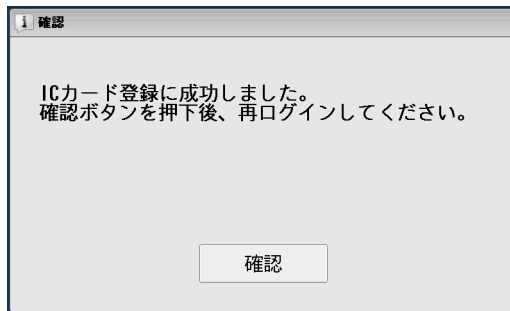


確認

すでに登録されているカードがあります。  
新しいカードを登録すると、以前登録したカードは使えなくなりますが、カードを登録しますか？

はい いいえ

### 3 登録結果が表示されます。



#### 注記

- 登録人数が 1,000 人まで達した状態では、再登録できません。

## 登録情報の削除

---

機械管理者に、該当ユーザーの情報の削除を依頼してください。

## エラー対処（一般ユーザー向け）

IC カード登録をお使いのうえで、トラブルが発生した場合に表示されるメッセージと、その対処方法について説明します。

| エラーコード      | メッセージ  | 対処方法   |
|-------------|--|--|
| 011 ~ 013   | 認証サーバーから応答がありません。<br>ネットワーク環境を確認してください。  | ネットワーク環境、または機械の通信設定を確認してから、登録し直してください。                   |
| 101 ~ 102   | Active Directory(R) サーバーへログインできませんでした。   | Active Directory の認証情報を確認してから、登録し直してください。                |
| 110         | IC カード登録に失敗しました。   | 最初から登録し直してください。  |
| 122         | ユーザー ID が正しく入力されていません。<br>ユーザー ID は半角英数または記号で最小1文字、最大 32 文字です。<br>以下の記号は利用できません。<br>「"」, 「+」, 「;」, 「<」, 「>」, 「?」, 「[」, 「]」, 「\」, 「{」, 「 」, 「}」 | ユーザー ID を確認してから、入力し直してください。                              |
| 201         | 本体登録ユーザーとの照合に失敗しました。   | ID とパスワードを入力し直してください。                                    |
| 202         | IC カード登録に失敗しました。   | 最初から登録し直してください。  |
| 301         | IC カード登録に失敗しました。   | パスワードが短すぎる可能性があります。<br>4 文字以上のパスワードを指定して、最初から登録し直してください。 |
| 302 ~ 304   | IC カード登録に失敗しました。   | 機械管理者にユーザー情報の削除を依頼し、再度登録してください。                          |
| 307 ~ 309   | システムエラーが発生しました。再起動してください。<br>再起動してもエラーが発生する場合はお問い合わせください。  | 機械を再起動してください。<br>改善しない場合は、弊社のカスタマーエンジニアにお問い合わせください。      |
| 401         | 機械管理者の ID とパスワードが正しくありません。<br>機械管理者に ID とパスワードの再設定を依頼してください。   | 機械管理者に初期設定を依頼してください。                                     |
| 404、500、600 | システムエラーが発生しました。再起動してください。<br>再起動してもエラーが発生する場合はお問い合わせください。  | 機械を再起動してください。<br>改善しない場合は、弊社のカスタマーエンジニアにお問い合わせください。      |
| 702         | このカードはすでに登録されています。   | カードの管理者に、カードの確認を依頼してください。                                |
| 703         | ログインユーザーの情報取得に失敗しました。  | 最初から登録し直してください。  |
| 704         | 複合機の情報取得に失敗しました。   | 最初から登録し直してください。  |
| 705         | ログアウトできませんでした  | 認証ボタンを押して、ログアウトしてください。                                   |
| 706         | 初期設定が完了していないため本機能は使用できません。<br>管理者に初期設定を依頼してください。   | 機械管理者に初期設定を依頼してください。                                     |

| エラーコード    | メッセージ   | 対処方法  |
|-----------|---|---|
| 707       | システムエラーが発生しました。再起動してください。<br>再起動してもエラーが発生する場合はお問い合わせください。 | 機械を再起動してください。<br>改善しない場合は、弊社のカスタマーエンジニアにお問い合わせください。 |
| 709       | システムエラーが発生しました。再起動してください。<br>再起動してもエラーが発生する場合はお問い合わせください。 | 機械を再起動してください。<br>改善しない場合は、弊社のカスタマーエンジニアにお問い合わせください。 |
| 710       | 認証設定が本体認証以外の場合は、本機能は使用できません。                              | 機械管理者に認証設定の確認を依頼してください。                             |
| 711       | 指定されたユーザー ID は登録できません。                                    | ユーザー ID を変更してください。                                  |
| 801 ~ 802 | IC カード登録に失敗しました。  | 弊社のカスタマーエンジニアにお問い合わせください。                           |
| 900 ~ 999 | システムエラーが発生しました。再起動してください。<br>再起動してもエラーが発生する場合はお問い合わせください。 | 機械を再起動してください。<br>改善しない場合は、弊社のカスタマーエンジニアにお問い合わせください。 |

## 注意 / 制限事項（管理者向け）

本機能を利用するうえでの注意 / 制限事項について説明します。

- 本機能は、IC カード情報としてユーザー ID とは異なるカード ID を使用しているユーザーだけが使用できます。
- IC カード登録を操作中に、メニューボタンなどで設定画面を閉じたり、放置して自動リセットが動作したりした場合は、仮登録ユーザーが残ることがあります。その場合は、機械管理者が削除できます。操作パネル、またはデバイス設定ツールで、ユーザー名が「仮登録ユーザー」のユーザーを検索して削除してください。また、認証ボタンを押すことで、仮登録ユーザーの認証状態を解除できます。

### 補足

- 仮登録ユーザーとは、IC カード情報自動登録機能（標準機能）を使用して、IC カード情報をユーザー ID として自動登録された状態のユーザーのことです。
- 「仮登録ユーザー」で検索できない場合は、設定が変更されている可能性があります。仮登録ユーザーのユーザー名は、[仕様設定 / 登録] > [認証 / セキュリティ設定] > [認証の設定] > [認証情報の設定] の、IC カード情報を自動登録したときの初期値に設定されています。ここで設定されているユーザー名を検索して削除してください。
- 仮登録ユーザーでジョブを実行している間は、IC カードの登録、再登録をしないでください。
- 次のユーザー ID を使用する場合、IC カード登録ができません。
  - 「」（半角スペースだけ）のユーザー ID
  - 「"」、["+", ";", "<", ">", "?", "[", "]", "\\", "{", "}", ":", "#", "(", ")", "¥", ",", "\*", "/", "=" の記号のうちどれかを含むユーザー ID
  - 「」で始まるユーザー ID
- 退職者の IC カードを再利用する場合は、次のユーザーにカードを渡す前に、機械管理者が該当カードのユーザー情報を本体から削除してください。
- 1 度登録したユーザーを、認証先を変えて再登録することはできません。
- Active Directory サーバーを利用する場合は、Active Directory サーバーに保存された認証情報が複合機本体に複製保存されます。複合機本体からの情報漏えいを抑止するため、データセキュリティキット（オプション）の導入によるデータの暗号化を推奨します。
- Active Directory サーバーを使用する構成は、ApeosPort で対応しています。対応していない機種では、Active Directory に関する設定は表示されません。
- 登録人数が 1,000 人まで達した状態では、IC カードの登録 / 再登録ができません。
- 本機能と併用できないサービスや関連商品は次のとおりです。
  - Smart WelcomEyes Advance
  - Smart WelcomEyes Advance 2
  - 指静脈認証
  - 本体認証モード以外の運用を前提とする各種サービス
- パスワードは、本体ユーザー、Active Directory ユーザーのどちらも、半角英数または記号で、4 ～ 12 文字の範囲で設定できます。ASCII コードの文字だけを使用できます。

## ライセンスについて

ここでは、ライセンスについて説明します。必ずご確認ください。

### IC カード登録ツール

Copyright 2016 Fuji Xerox Co., Ltd. All rights reserved.

\* 本製品は、「OSS 一覧表」に記載された OSS が含まれています。各 OSS の適用ライセンスおよび著作権表示については、次の「OSS 一覧表」をご参照ください。また、個別のライセンス条件については、「OSS 一覧表」の下に記載された各 OSS ライセンスをご覧ください。

### 「OSS 一覧表」(IC カード登録ツール)

| 適用ライセンス  | OSS                      | Copyright 表示   |
|--|--------------------------|--|
| The OpenLDAP Public License 2.0.1<br>[ライセンス本文 1] | JLDAP v4.6               | Copyright 1999-2003 The OpenLDAP Foundation, Redwood City, California, USA. All Rights Reserved. |
| Apache License, Version 2.0<br>[ライセンス本文 2]       | Apache Commons Lang v2.6 | Copyright 2001-2011 The Apache Software Foundation   |

### ライセンス本文 1

The OpenLDAP Public License

Version 2.8, 17 August 2003

Redistribution and use of this software and associated documentation ("Software"), with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions in source form must retain copyright statements and notices,
2. Redistributions in binary form must reproduce applicable copyright statements and notices, this list of conditions, and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution, and
3. Redistributions must contain a verbatim copy of this document.

The OpenLDAP Foundation may revise this license from time to time. Each revision is distinguished by a version number. You may use this Software under terms of this license revision or under the terms of any subsequent revision of the license.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OPENLDAP FOUNDATION AND ITS CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OPENLDAP FOUNDATION, ITS CONTRIBUTORS, OR THE AUTHOR(S) OR OWNER(S) OF THE SOFTWARE BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The names of the authors and copyright holders must not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealing in this Software without specific, written prior permission. Title to copyright in this Software shall at all times remain with copyright holders.

OpenLDAP is a registered trademark of the OpenLDAP Foundation.

Permission to copy and distribute verbatim copies of this document is granted.

## ライセンス本文 2

Apache License

Version 2.0, January 2004

<http://www.apache.org/licenses/>

### TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

#### 1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and

Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

(a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and

(b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and

(c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and

(d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support,

warranty, indemnity, or other liability obligations and/ or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

## END OF TERMS AND CONDITIONS

### APPENDIX: How to apply the Apache License to your work.

To apply the Apache License to your work, attach the following boilerplate notice, with the fields enclosed by brackets "[]" replaced with your own identifying information. (Don't include the brackets!) The text should be enclosed in the appropriate comment syntax for the file format. We also recommend that a file or class name and description of purpose be included on the same "printed page" as the copyright notice for easier identification within third-party archives.

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License"); you may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied. See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

## 本機能を利用できる機種とソフトウェアオプションのパスワード

本機能を利用できる機種と、利用時に設定が必要なソフトウェアオプションのパスワードは次のとおりです。(2016 年 10 月現在)

| 機種名   | パスワード                          |
|---|--------------------------------|
| ApeosPort-VI C7771/C6671/C5571/C4471/C3371/C2271<br>DocuCentre-VI C7771/C6671/C5571/C4471/C3371/C2271     | *1                             |
| ApeosPort-V C7775/C6675/C5575/C4475/C3375/C2275 *2<br>DocuCentre-V C7775/C6675/C5575/C4475/C3375/C2275 *2 | XNMQZUTATSSS@<br>ZJXVQEPSOBAI@ |
| ApeosPort-V C7780/C6680/C5580 *2<br>DocuCentre-V C7780/C6680/C5580 *2                                     | QGVFRUEBEYDU@<br>RVTAPYXIAPVB@ |
| ApeosPort-V C3320   | FDVXLRWDCZQK@<br>KYFETRNHFEIT@ |
| ApeosPort-V 4020  | SIMJQXDPBBVS@<br>UHFAGZXLBBUD@ |
| ApeosPort-V 7080/6080/5080<br>DocuCentre-V 7080/6080/5080   | QZYOLJVWUJMG@<br>MEAHWDFBAWVS@ |
| ApeosPort-V 4070/3070<br>DocuCentre-V 4070/3070   | NTYHGVXFJZHX@<br>VTWAURKRRUFW@ |
| ApeosPort-V C7776/C6676/C5576/C4476/C3376/C2276 *3<br>DocuCentre-V C7776/C6676/C5576/C4476/C3376/C2276 *3 |                                |
| Controller ROM のバージョンが 1.1 以降   | QMRJCCQLFGZE@                  |
| Controller ROM のバージョンが 1.1 より前  | XIJKUNIFNXXG@                  |
| ApeosPort-V C7785/C6685/C5585 *3<br>DocuCentre-V C7785/C6685/C5585 *3                                     |                                |
| Controller ROM のバージョンが 1.1 以降   | QCWXXIFRPTUO@                  |
| Controller ROM のバージョンが 1.1 より前  | RFTJMBMIRHJW@                  |
| Versant™ 180 Press<br>Versant™ 80 Press   | MYBFEQUIMSYM@<br>FAWNEERRVFTM@ |
| DocuColor 7171 P  | LJBHDSVECOOI@<br>VIUYCDZWOZHB@ |
| DocuCentre-V C2263  | LSHBYNRXYUIH@                  |
| DocuCentre-V 3060/2060  | FHRFVRLPXMAH@                  |

\*1. 本機能を利用するためにパスワードは必要ありません。CentreWare Internet Services からカスタムサービスを有効化できます。

\*2. 後期 (T2) モデルを含みます。

\*3. バージョンの確認方法については、「ソフトウェアバージョンの確認方法」(P.10) を参照してください。

対象機種は予告なく変更されることがあります。

本ガイドブックの一部あるいは全部について、富士ゼロックス株式会社から文書による承諾を得ずに、いかなる方法においても無断で開示・複写・複製することはおやめください。

### IC カード登録 取扱説明書

著作者 - 富士ゼロックス株式会社

発行年月 - 2016 年 10 月 第 1 版

発行者 - 富士ゼロックス株式会社

(帳票番号 :ME7692J1-3)